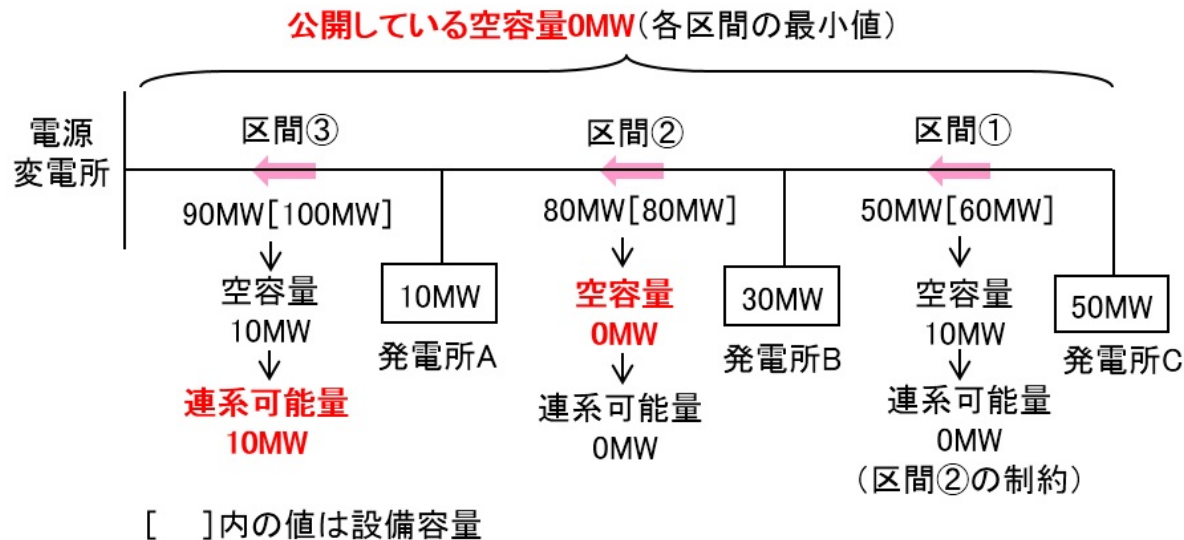


空容量マッピング利用上の留意点

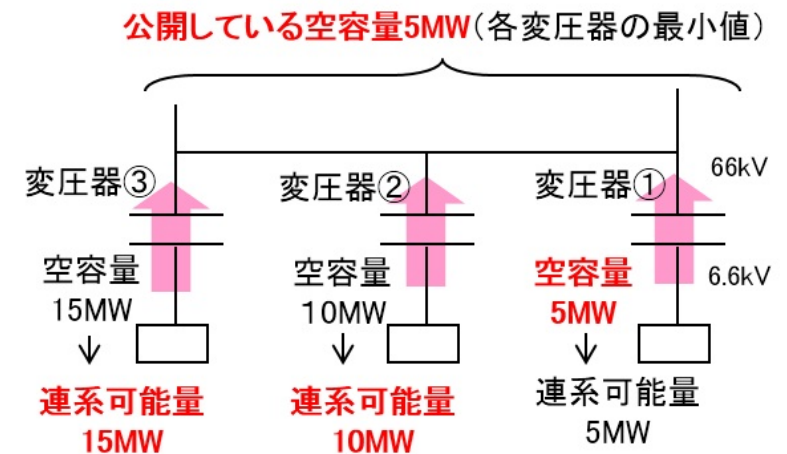
- 本資料は 2025年5月4日 時点における系統状況から作成しております。
- 空容量は目安※であるため、系統連系の前には、接続検討(要申込み)による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因(電圧や系統安定度など)により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

※公開している空容量と連系可能量が異なる例

例1) 送電線



例2) 配電用変電所



・送電線の場合は連系可能量0MWであっても、系統混雑時において発電設備等を出力制御していただくことを前提としたノンファーム型接続により、系統に連系が可能となります。

154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で系統の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

— 平常時出力制御 *1 が発生する可能性のある系統 *2

平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。

* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html

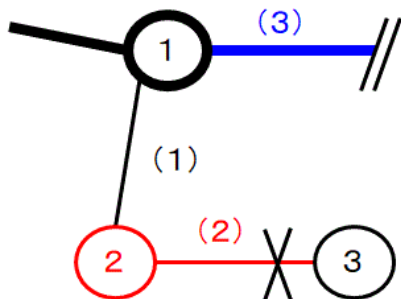
— 空き容量が無く、N-1電制が適用不可能であり、今後新規電源の申込によって平常時出力制御が発生する可能性のある系統 *3

— 平常時出力制御が発生する可能性が当面低い系統

*1 系統容量の制約による出力制御

*2 ノンファーム型接続が必要になる系統であっても、別途N-1電制が必要となる場合がある

*3 電源接続案件一括検討プロセスを実施中の系統、増強工事中の系統等を含む



①, ②, ③ : 変電所の設備番号

(1), (2), (3) : 送・配電線の設備番号

○「154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピング」は

特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上, 50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上, 10,000kW未満にて連系予定の発電設備

【凡例: 154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊗
周波数変換設備		⬡
交直変換設備		⬢
送電線	154kV	—
発電所	154kV	□

【凡例: 66kVマップ】

変電所	○
送電線	—
常時開放箇所	// ×

【凡例: 22kVマップ】

変電所	○
配電線	—

- ・セキュリティ等の理由により、系統の一部を記載していない都県がございます。
- ・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

資料作成日 2025年5月9日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

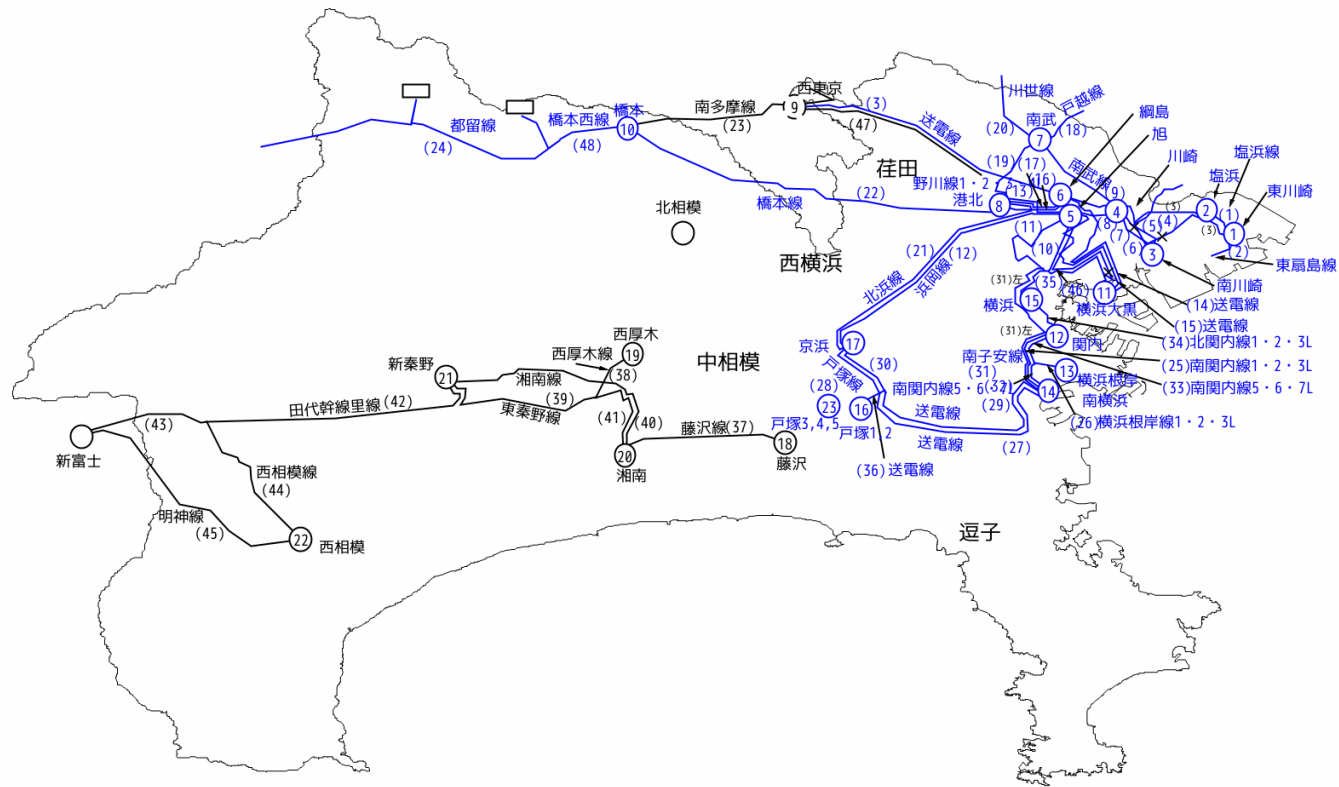
送電線運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (5) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
 - * https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 送電線名に発電所名、需要者名等が含まれている場合には、送電線名を「送電線」としております。
- (9) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (10) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (11) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (12) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
 - ※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
 - * <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>

変電所運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #3 配電用変電所のため
 - #4 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (5) 平常時出力制御の可能性のある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (9) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (10) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (11) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。
詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
* <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>

系統連系空容量マッピング ～154kVの電力系統～



資料作成日 2025年5月9日
 転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

神奈川県

運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	154kV	1	塩浜線	154	2	314	314	熱容量	0	0	可	0	有り	-	-	※4 上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	154kV	2	東扇島線	154	2	190	173	熱容量	139	0	可	17	有り	-	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※4 上位系(送129)による制約
神奈川県	154kV	3	送電線	154	2	336	292	熱容量	0	0	可	0	有り	-	-	※4
神奈川県	154kV	4	浜川崎線	154	2	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	◇ 上位系(送神奈川154kV1)による制約
神奈川県	154kV	5	白石線1・2L	154	2	986	565	熱容量	493	0	可	421	有り	-	変18, 送100, 送105	※4 上位系(送105)による制約
神奈川県	154kV	6	南川崎南太田線	154	3	693	566	熱容量	231	0	可	127	有り	-	変18, 送100, 送105	※2※4 上位系(送105)による制約
神奈川県	154kV	7	白石線3・4L	154	2	986	565	熱容量	157	0	可	421	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	154kV	8	島崎線1・2・3・4L	154	4	1028	870	熱容量	178	0	可	158	有り	-	送144, 送92	※3※4 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	154kV	9	南武線	154	2	372	254	熱容量	0	0	可	118	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	10	送電線	154	2	372	372	熱容量	0	0	可	0	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	11	送電線	154	2	410	410	熱容量	0	0	可	0	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	12	浜岡線	154	2	514	514	熱容量	72	0	可	166	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	13	北旭線	154	2	514	514	熱容量	89	0	可	168	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	14	送電線	154	2	-	-	-	35	0	-	-	有り	-	送144, 送92	◇ 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	154kV	15	送電線	154	2	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	送144, 送92	◇ 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	16	大倉山線	154	2	828	620	熱容量	0	0	可	0	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	17	北島線	154	2	828	620	熱容量	99	0	可	269	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	18	戸越線	154	3	453	453	熱容量	0	0	可	0	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	19	野川線1・2・3・4L	154	4	1028	870	熱容量	157	0	可	158	有り	-	送144, 送92	※3※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	20	川世線	154	2	372	209	熱容量	186	0	可	163	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	21	北浜線	154	2	514	514	熱容量	89	0	可	182	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	22	橋本線	154	4	493	493	熱容量	456	0	可	0	有り	-	送144, 送92	※3※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	23	南多摩線	154	2	514	290	熱容量	13	13	可	0	-	-	-	※4
神奈川県	154kV	24	都留線	154	2	672	383	熱容量	0	0	可	0	有り	-	-	※4 上位系(送神奈川154kV48)による制約

神奈川県

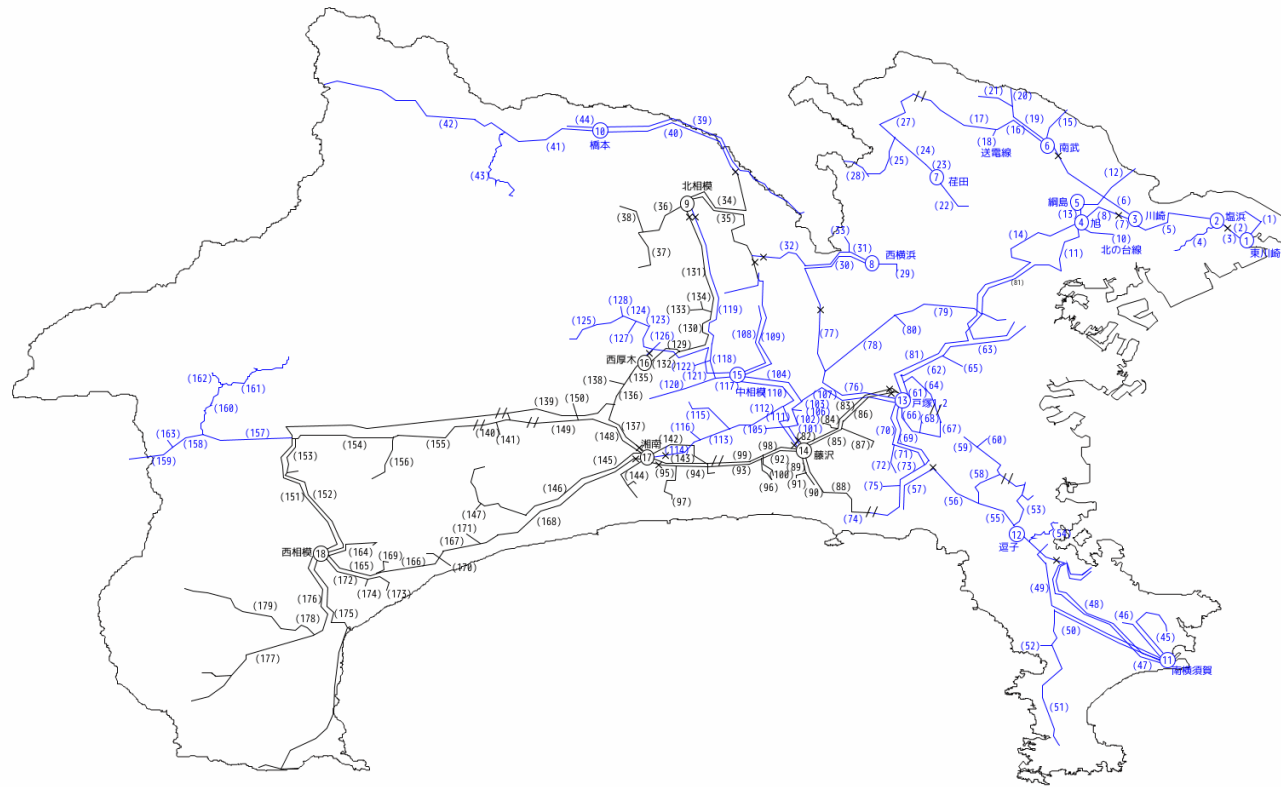
運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	154kV	25	南関内線1・2・3L	154	3	558	558	熱容量	159	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	154kV	26	横浜根岸線1・2・3L	154	3	390	390	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV33)による制約
神奈川県	154kV	27	送電線	154	2	600	600	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	154kV	28	戸塚線	154	2	514	514	熱容量	0	0	可	113	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	29	送電線	154	2	600	600	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	154kV	30	送電線	154	2	514	514	熱容量	0	0	可	82	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	31	南子安線	154	1	216	216	熱容量	0	0	不可 #2	－	有り	－	変18, 送100	※1 上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	154kV	32	南関内線5・6・7L	154	3	636	636	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV33)による制約
神奈川県	154kV	33	南関内線5・6・7L	154	3	636	636	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	154kV	34	北関内線1・2・3L	154	3	636	636	熱容量	119	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	154kV	35	子浜線1・2・3L	154	3	475	475	熱容量	39	0	可	0	有り	－	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	154kV	36	送電線	154	2	382	382	熱容量	237	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	154kV	37	藤沢線	154	2	1506	870	熱容量	753	689	可	636	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	38	西厚木線	154	2	1506	870	熱容量	753	753	可	636	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	39	東秦野線	154	2	3110	1740	熱容量	1550	1550	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	40	湘南線	154	2	1654	945	熱容量	689	689	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	41	東秦野線	154	2	1654	945	熱容量	827	827	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	42	田代幹線里線	154	2	493	493	熱容量	237	237	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	43	田代幹線里線	154	2	291	291	熱容量	237	237	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	44	西相模線	154	2	257	257	熱容量	257	237	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	45	明神線	154	2	514	290	熱容量	238	238	可	224	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	46	送電線	154	2	－	－	－	168	0	－	－	有り	－	変18, 送100	◇ 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	47	柿生線	154	2	410	231	熱容量	205	65	可	179	－	－	－	※4
神奈川県	154kV	48	橋本西線	154	2	618	383	熱容量	0	0	可	235	有り	－	－	※4

神奈川県

運用容量一覧表～154kVの特高設備～

変電所 No			変電所名			電圧(kV)	台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
											当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	154kV	1	東川崎	154	66	3	281	224	熱容量		224	0	可	57	有り	-	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※2※6 上位系(送129)による制約
神奈川県	154kV	2	塩浜	154	66	2	282	171	熱容量		0	0	可	0	有り	-	-	※6 上位系(送神奈川154kV1)による制約
神奈川県	154kV	3	南川崎	275	154	3	1280	1024	熱容量		1025	0	可	256	有り	-	変18, 送100, 送105	※2※6 上位系(送105)による制約
神奈川県	154kV	4	川崎	154	66	3	562	449	熱容量		450	0	可	113	有り	-	送144, 送92	※2※6 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	154kV	5	旭	154	66	3	565	451	熱容量		451	0	可	114	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	6	綱島	154	66	3	284	227	熱容量		227	0	可	57	有り	-	送144, 送92	※2※6 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	154kV	7	南武	154	66	4	692	606	熱容量		171	0	可	86	有り	-	送144, 送92	※3※6 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	8	港北	275	154	5	1841	1673	熱容量		342	0	可	168	有り	-	送144, 送92	※3※6 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	9	西東京	275	154	4	1257	800	熱容量		65	65	可	457	-	-	-	※3※6
神奈川県	154kV	10	橋本	154	66	4	741	624	熱容量		228	0	可	117	有り	-	送144, 送92	※6 上位系(送92)による制約
神奈川県	154kV	11	横浜大黒	154	66	3	397	321	熱容量		322	0	可	76	有り	-	送144, 送92, 送93	※2※6 上位系(送93)による制約
神奈川県	154kV	12	関内	154	66	3	421	337	熱容量		337	0	可	84	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	154kV	13	横浜根岸	154	66	2	380	228	熱容量		228	0	可	152	有り	-	変18, 送100	※6 上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県	154kV	14	南横浜	154	66	3	467	339	熱容量		340	0	可	128	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	154kV	15	横浜	154	66	3	565	453	熱容量		453	0	可	112	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	154kV	16	戸塚1,2	154	66	2	375	228	熱容量		228	0	可	147	有り	-	変18, 送100	※6 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	154kV	17	京浜	275	154	4	1689	1488	熱容量		641	0	可	201	有り	-	変18, 送100	※3※6 上位系(送100)による制約
神奈川県	154kV	18	藤沢	154	66	4	757	681	熱容量		682	682	可	76	-	-	-	※3※6
神奈川県	154kV	19	西厚木	154	66	2	378	228	熱容量		228	228	可	150	-	-	-	※2※6
神奈川県	154kV	20	湘南	154	66	4	691	607	熱容量		171	171	可	84	-	-	-	※3※6
神奈川県	154kV	21	新秦野	500	154	3	2131	1704	熱容量		1710	1710	可	427	-	-	-	※2※6
神奈川県	154kV	22	西相模	154	66	4	756	679	熱容量		228	228	可	77	-	-	-	※3※6
神奈川県	154kV	23	戸塚3,4,5	154	66	3	509	373	熱容量		394	0	可	136	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送神奈川154kV30)による制約



神奈川県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	1	浮島陸線	66	2	115	115	熱容量	89	0	可	0	有り	－	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※4 上位系(送129)による制約
神奈川県	66kV	2	千鳥町線	66	2	84	84	熱容量	83	0	可	0	有り	－	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※4 上位系(送129)による制約
神奈川県	66kV	3	塩浜東線	66	2	84	84	熱容量	80	0	可	0	有り	－	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※4 上位系(送129)による制約
神奈川県	66kV	4	塩浜南線	66	2	168	94	熱容量	7	0	可	0	有り	－	－	※4 上位系(変神奈川66kV2) による制約
神奈川県	66kV	5	中島線	66	2	226	128	熱容量	113	0	可	98	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16) による制約
神奈川県	66kV	6	南崎線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16) による制約
神奈川県	66kV	7	市場線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV8) による制約
神奈川県	66kV	8	小倉線	66	2	370	212	熱容量	0	0	可	100	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	10	北の台線	66	2	84	84	熱容量	84	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	11	子安線	66	2	168	94	熱容量	81	0	可	74	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	12	相武線	66	2	84	84	熱容量	84	0	可	0	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16) による制約
神奈川県	66kV	13	旭綱島線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16) による制約
神奈川県	66kV	14	保土ヶ谷線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16) による制約
神奈川県	66kV	15	下野毛線	66	2	104	59	熱容量	52	0	可	45	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	16	菅生線	66	2	94	53	熱容量	47	0	可	41	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	17	菅生線	66	2	94	53	熱容量	47	0	可	41	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	18	送電線	66	2	－	－	－	47	0	－	－	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	19	千南線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	20	千南線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	21	登戸線	66	2	192	104	熱容量	96	0	可	88	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	22	平台線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	23	市ヶ尾線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	24	鴨志田線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	25	鴨志田線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約

神奈川県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	27	生田線	66	2	128	64	熱容量	64	0	可	64	有り	－	送47	抑制が必要となる設備には送46 含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	28	奈良線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	29	川井線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	30	大和線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	31	横瀬線	66	2	448	247	熱容量	92	0	可	201	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	32	瀬谷線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	33	町田線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	12	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	34	大沼線	66	2	66	66	熱容量	66	66	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	35	麻溝線	66	2	208	118	熱容量	104	104	可	90	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	36	中津線	66	2	104	104	熱容量	104	104	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	37	荻野線	66	2	186	186	熱容量	186	104	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	38	愛川線	66	2	60	60	熱容量	60	60	可	0	－	－	－	
神奈川県	66kV	39	淵野辺線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	40	大野線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	41	八ツ沢線	66	2	66	66	熱容量	30	0	可	0	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	42	八ツ沢線	66	2	66	66	熱容量	56	0	可	0	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	43	宮ヶ瀬線	66	1	－	－	－	6	0	－	－	有り	－	送144, 送92	◇ 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	44	川尻線	66	2	208	118	熱容量	104	0	可	90	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	45	久里浜線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	46	岩戸線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	47	大矢部線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	48	若松町線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	49	横須賀線	66	2	158	89	熱容量	74	0	可	69	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	50	三崎線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約

神奈川県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	51	三崎線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	52	長坂線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	53	大道線	66	2	158	89	熱容量	79	0	可	69	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	54	貝山線	66	2	224	224	熱容量	0	0	可	0	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	55	北鎌倉線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	56	北鎌倉線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	57	鎌倉線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	58	中野町線	66	2	372	212	熱容量	167	0	可	160	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	59	中野町線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	60	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	送117	※4 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	61	本牧線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	62	本牧線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	63	本牧線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	64	上永谷線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	65	品濃線	66	2	208	118	熱容量	104	0	可	90	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	66	吉田線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	67	吉田線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	68	和田線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	69	戸岩線1.2L	66	2	184	104	熱容量	89	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	70	戸岩線3.4L	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	71	戸岩線3.4L	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	72	送電線	66	2	47	47	熱容量	47	0	可	0	有り	－	変18, 送100	◇ 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	73	片瀬線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	74	片瀬線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約

神奈川県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	75	大船線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	76	大和線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	77	大和線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	78	市沢線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	79	市沢線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	80	鶴ヶ峰線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	81	妙蓮寺線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	82	戸六線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	83	戸六線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	84	六会引込線	66	2	－	－	－	92	92	－	－	－	－	－	◇
神奈川県	66kV	85	香川線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	86	香川線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	87	送電線	66	2	94	53	熱容量	47	47	可	41	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	88	藤沢南口線	66	2	236	148	熱容量	118	118	可	88	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	89	大庭線	66	2	274	155	熱容量	137	137	可	119	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	90	大庭線	66	2	444	254	熱容量	222	137	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	91	送電線	66	2	－	－	－	104	104	－	－	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	92	茅ヶ崎線1.2L	66	2	294	167	熱容量	147	147	可	127	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	93	茅ヶ崎線1.2L	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	94	湘南茅ヶ崎線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	95	湘南茅ヶ崎線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	96	送電線	66	2	－	－	－	66	66	－	－	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	97	馬入線	66	2	122	68	熱容量	61	61	可	54	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	98	茅ヶ崎線3.4L	66	2	294	167	熱容量	147	147	可	127	－	－	－	※4

神奈川県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	99	茅ヶ崎線3.4L	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	100	辻堂線	66	2	208	118	熱容量	104	104	可	90	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	101	用田線3.4L	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	102	用田線3.4L	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	103	用田線3.4L	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	104	用田線3.4L	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	105	送電線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	106	石川引込線	66	2	－	－	－	104	0	－	－	有り	－	変18, 送100	◇ 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	107	高倉線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	66kV	108	綾瀬線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	109	中綾線	66	2	115	115	熱容量	115	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	110	用田線1.2L	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	111	用田線1.2L	66	2	－	－	－	186	0	－	－	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	112	遠藤線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	113	遠藤線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	114	遠藤線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	115	御所見線	66	2	94	53	熱容量	47	0	可	41	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	116	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	117	相模川線	66	2	472	259	熱容量	236	0	可	213	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	118	相模川線	66	2	472	259	熱容量	236	0	可	213	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	119	相模川線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	120	下沖線	66	2	66	66	熱容量	66	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	121	高座線	66	2	104	104	熱容量	104	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	122	海老名西線	66	2	230	130	熱容量	0	0	可	100	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約

神奈川県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	123	飯山線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	55	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	124	飯山線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	125	七沢線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	126	厚木線	66	2	104	104	熱容量	104	0	可	0	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	127	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	128	飯山引込線	66	2	－	－	－	66	0	－	－	有り	－	変18, 送100	◇ 上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	66kV	129	厚木北線	66	2	230	130	熱容量	115	115	可	100	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	130	厚木北線	66	2	472	259	熱容量	236	115	可	213	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	131	厚木北線	66	2	372	212	熱容量	186	115	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	132	岡田線	66	2	114	70	熱容量	57	57	可	44	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	133	海老名線	66	2	230	130	熱容量	115	115	可	100	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	134	依知線	66	2	230	130	熱容量	115	115	可	100	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	135	湘南北線	66	2	444	254	熱容量	222	222	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	136	湘南北線	66	2	444	254	熱容量	222	222	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	137	湘南北線	66	2	262	142	熱容量	131	131	可	120	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	138	送電線	66	2	－	－	－	104	104	－	－	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	139	善波線	66	2	444	254	熱容量	219	219	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	140	善波線	66	2	132	74	熱容量	63	63	可	58	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	141	送電線	66	2	184	104	熱容量	89	89	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	142	湘南東線	66	2	444	254	熱容量	222	171	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	143	渋田川線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	144	平塚線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	145	二宮線	66	2	372	212	熱容量	186	171	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	146	二宮線	66	2	444	254	熱容量	222	171	可	190	－	－	－	※4

神奈川県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	147	久所線	66	2	444	254	熱容量	222	171	可	190	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	148	鶴巻線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	149	宮地線	66	2	76	51	熱容量	38	38	可	25	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	150	比々多線	66	2	66	66	熱容量	66	66	可	0	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	151	大雄線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	152	南足柄線	66	2	372	212	熱容量	157	157	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	153	送電線	66	2	372	212	熱容量	153	153	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	154	酒匂川線	66	2	102	57	熱容量	41	41	可	45	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	155	酒匂川線	66	2	102	57	熱容量	51	41	可	45	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	156	金子線	66	2	102	57	熱容量	41	41	可	45	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	157	酒匂川線	66	2	94	53	熱容量	0	0	可	41	有り	－	－	※4
神奈川県	66kV	158	酒匂川線	66	2	132	74	熱容量	60	0	可	58	有り	－	－	※4 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	159	酒匂川線	66	2	102	57	熱容量	46	0	可	45	有り	－	－	※4 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	160	送電線	66	1	64	36	熱容量	3	0	不可 #2	－	有り	－	－	※1 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	161	送電線	66	1	64	36	熱容量	24	0	不可 #2	－	有り	－	－	※1 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	162	送電線	66	1	102	57	熱容量	39	0	不可 #2	－	有り	－	－	※1 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	163	送電線	66	2	－	－	－	5	0	－	－	有り	－	－	◇ 上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	66kV	164	送電線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	165	西湘線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	166	西湘線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	167	西湘線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	168	西湘線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	169	中堀線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	170	国府津線	66	2	102	57	熱容量	51	51	可	45	－	－	－	※4

神奈川県

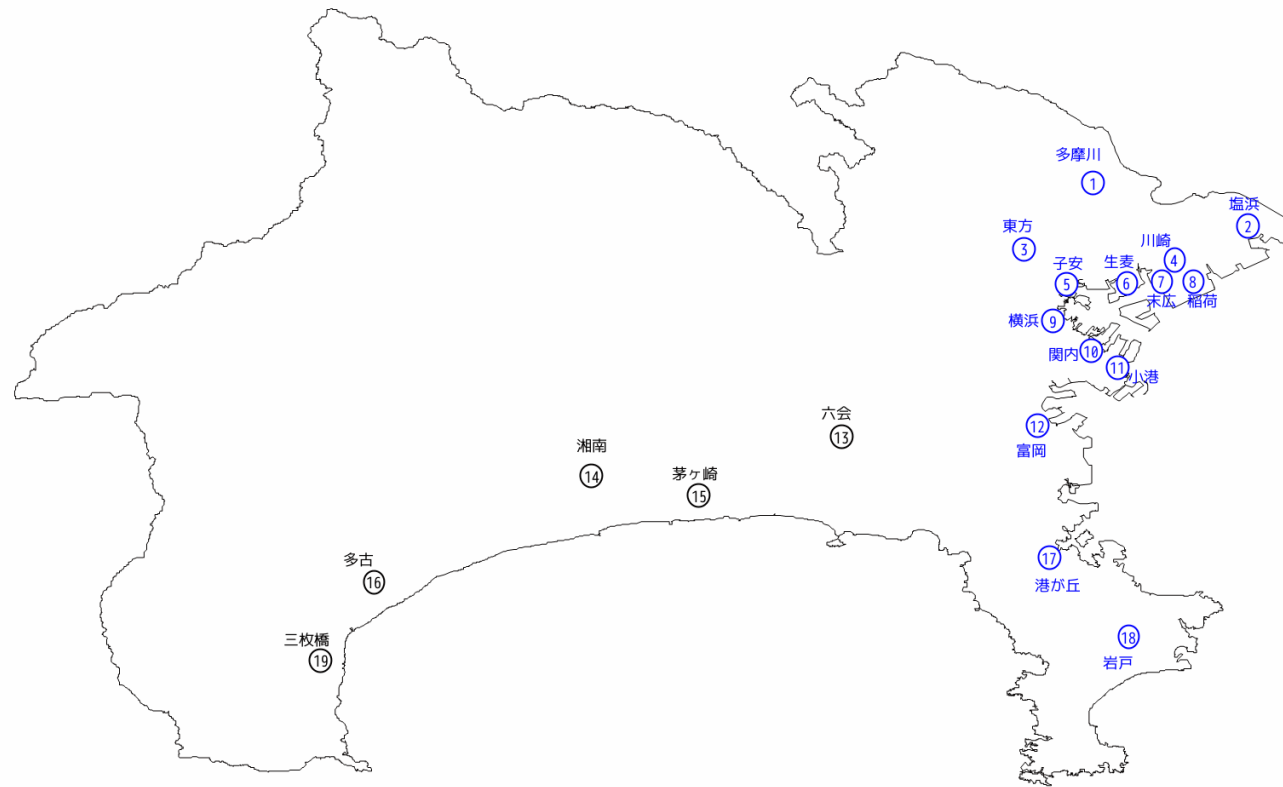
運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	171	南高田線	66	2	102	57	熱容量	51	51	可	45	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	172	足柄線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	173	足柄線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	174	穴部線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	175	真鶴線	66	2	122	68	熱容量	61	61	可	54	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	176	箱根線	66	2	294	167	熱容量	147	147	可	127	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	177	箱根線	66	2	60	36	熱容量	30	30	可	24	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	178	送電線	66	2	208	118	熱容量	99	99	可	90	－	－	－	※4
神奈川県	66kV	179	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	51	可	45	－	－	－	※4

神奈川県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	66kV	1	東川崎	154	66	3	281	228	熱容量	224	0	可	53	有り	-	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	※2※6 上位系(送129)による制約
神奈川県	66kV	2	塩浜	154	66	2	282	171	熱容量	0	0	可	0	有り	-	-	※6 上位系(変神奈川154kV20)による制約
神奈川県	66kV	3	川崎	154	66	3	562	449	熱容量	450	0	可	113	有り	-	送144, 送92	※2※6 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	66kV	4	旭	154	66	3	565	451	熱容量	451	0	可	114	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	5	綱島	154	66	3	284	227	熱容量	227	0	可	57	有り	-	送144, 送92	※2※6 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	66kV	6	南武	154	66	4	692	606	熱容量	171	0	可	86	有り	-	送144, 送92	※3※6 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	7	荏田	275	66	2	566	342	熱容量	342	0	可	224	有り	-	送47	※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
神奈川県	66kV	8	西横浜	275	66	2	567	342	熱容量	342	0	可	225	有り	-	変18, 送100	※6 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	9	北相模	275	66	3	850	680	熱容量	680	220	可	170	-	-	-	※2※6
神奈川県	66kV	10	橋本	154	66	4	741	624	熱容量	228	0	可	117	有り	-	送144, 送92	※6 上位系(送92)による制約
神奈川県	66kV	11	南横須賀	275	66	3	506	447	熱容量	171	0	可	59	有り	-	送117	※3※6 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	12	逗子	275	66	2	567	342	熱容量	169	0	可	225	有り	-	送117	※6 上位系(送103)による制約
神奈川県	66kV	13	戸塚1,2	154	66	2	375	228	熱容量	228	0	可	147	有り	-	変18, 送100	※6 上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	66kV	14	藤沢	154	66	4	757	681	熱容量	682	682	可	76	-	-	-	※3※6
神奈川県	66kV	15	中相模	275	66	3	854	682	熱容量	683	0	可	172	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送100)による制約
神奈川県	66kV	16	西厚木	154	66	2	378	228	熱容量	228	228	可	150	-	-	-	※6
神奈川県	66kV	17	湘南	154	66	4	691	607	熱容量	171	171	可	84	-	-	-	※3※6
神奈川県	66kV	18	西相模	154	66	4	756	679	熱容量	228	228	可	77	-	-	-	※3※6
神奈川県	66kV	19	戸塚3,4,5	154	66	3	509	373	熱容量	394	0	可	136	有り	-	変18, 送100	※2※6 上位系(送神奈川154kV30)による制約



神奈川県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

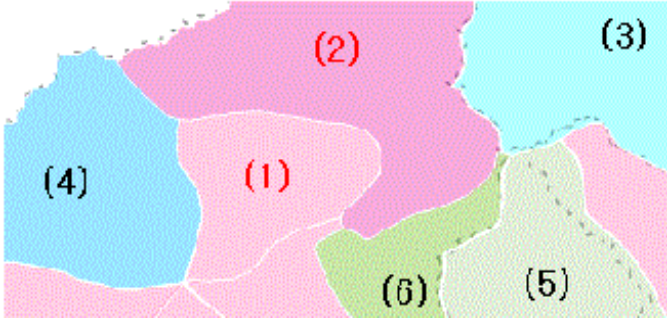
変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考	
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備		
神奈川県	22kV	1	多摩川	66	22	1	42	42	熱容量	42	0	不可	#2	-	有り	-	送144, 送92	※1 上位系(送92)による制約
神奈川県	22kV	2	塩浜	154	22	1	42	42	熱容量	0	0	不可	#2	-	有り	-	-	※1 上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	22kV	3	東方	154	22	1	42	42	熱容量	0	0	不可	#2	-	有り	-	変18, 送100	※1 上位系(送100)による制約
神奈川県	22kV	4	川崎	154	22	2	85	51	熱容量	51	0	可		34	有り	-	送144, 送92	※4 上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	22kV	5	子安	66	22	2	85	51	熱容量	42	0	可		34	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送100)による制約
神奈川県	22kV	6	生麦	154	22	2	114	68	熱容量	66	0	可		46	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	22kV	7	末広	66	22	2	85	51	熱容量	42	0	可		34	有り	-	送144, 送92, 送93	※4 上位系(送93)による制約
神奈川県	22kV	8	稲荷	66	22	2	57	34	熱容量	0	0	可		0	有り	-	-	※4 上位系(変神奈川66kV2)による制約
神奈川県	22kV	9	横浜	154	22	3	171	136	熱容量	57	0	可		35	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	22kV	10	関内	154	22	2	85	51	熱容量	51	0	可		34	有り	-	変18, 送100	※4 上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	22kV	11	小港	66	22	2	114	68	熱容量	42	0	不可	#2	-	有り	-	変18, 送100	※1 上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県	22kV	12	富岡	66	22	1	19	19	熱容量	27	0	不可	#2	-	有り	-	変18, 送100	※1 上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	22kV	13	六会	66	22	1	19	19	熱容量	19	19	不可	#2	-	-	-	-	※1
神奈川県	22kV	14	湘南	66	22	1	28	28	熱容量	28	28	不可	#2	-	-	-	-	※1
神奈川県	22kV	15	茅ヶ崎	66	22	2	71	34	熱容量	42	42	不可	#2	-	-	-	-	※1
神奈川県	22kV	16	多古	66	22	2	85	51	熱容量	42	42	可		34	-	-	-	※4
神奈川県	22kV	17	港が丘	66	22	1	28	28	熱容量	0	0	不可	#2	-	有り	-	送117	※1 上位系(送103)による制約
神奈川県	22kV	18	岩戸	66	22	1	42	42	熱容量	0	0	不可	#2	-	有り	-	送117	※1 上位系(送103)による制約
神奈川県	22kV	19	三枚橋	66	22	1	-	-	-	2	2	-		-	-	-	-	6kV供給変圧器のため対象外

配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申込み頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で配電用変電所の空容量、上位特別高圧系統の平常時出力制御の可能性を示しております。
※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

凡例	内容	連系までの見通し
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強、逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強、逆潮流対策等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高く、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が低いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性は低いが、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。

※平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)



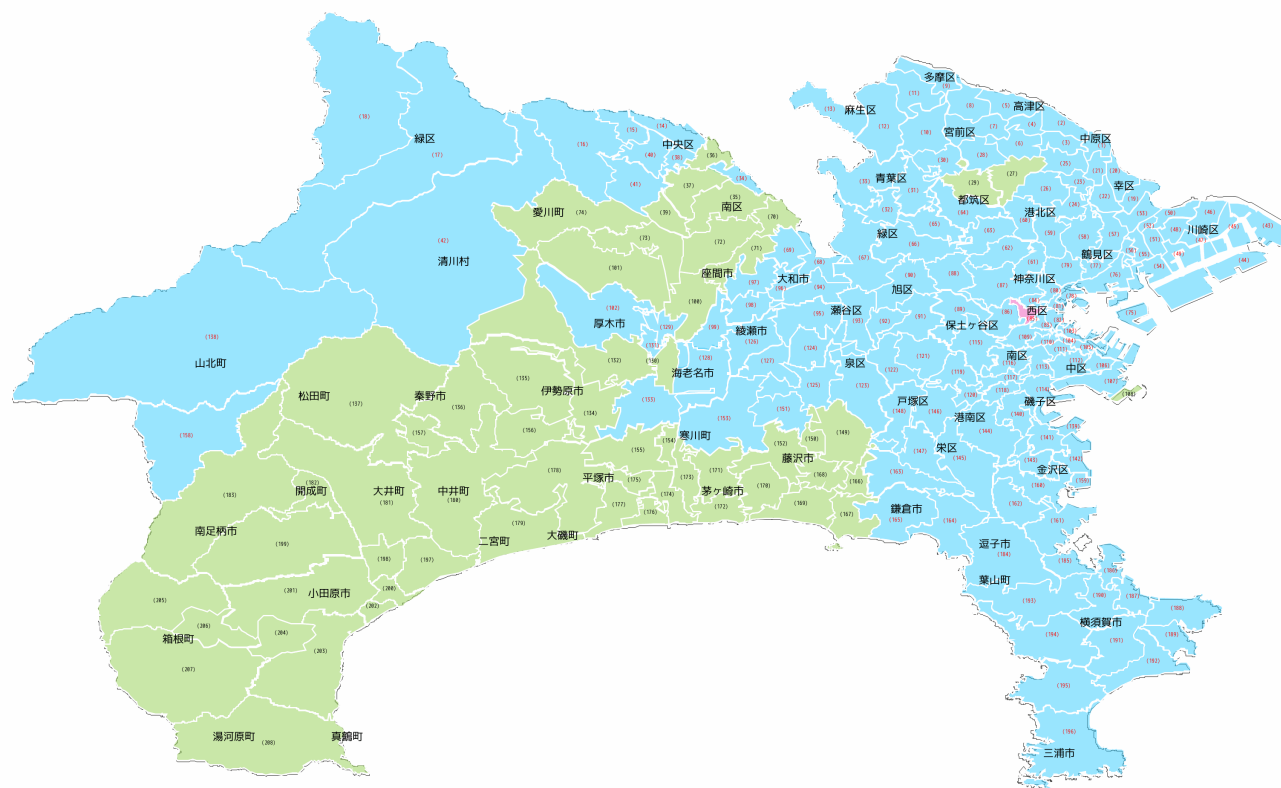
(1), (2), (3), (4), (5), (6) : 配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧(2,000kW未満)にて連系予定の発電設備を対象としております。
上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。

資料作成日 2025年5月9日
転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

配電用変電所エリア運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) 配電用変電所のため、N-1電制は適用不可となります。
- (4) 平常時出力制御の可能性のある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
- (5) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (6) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (7) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (8) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。



神奈川県		配電用変電所エリア運用容量一覧表													
変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	1 中原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	2 下野毛	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	3 多摩川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	4 溝ノ口	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	5 久地	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	6 梶ヶ谷	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	7 土橋	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	8 登戸	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	9 中野島	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	10 水沢	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	11 生田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	12 百合ヶ丘	154	6.6以下	3	76	79	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	13 黒川	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	14 東橋本	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	15 橋本	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	16 川尻	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	17 津久井	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	18 藤野	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	19 御幸	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	20 鹿島田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	21 北の原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV8)による制約
神奈川県	22 加瀬	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV8)による制約
神奈川県	23 日吉	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	24 綱島	66	6.6以下	3	76	79	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	25 井田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約

神奈川県			配電用変電所エリア運用容量一覧表												
変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	26 高田	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	27 東山田	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	28 有馬	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV3)による制約
神奈川県	29 センター北	154	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	29	不可	-	-	-	-	
神奈川県	30 あざみ野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	31 市ヶ尾	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	32 恩田	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	33 鵜志田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	34 古淵	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	35 大沼	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	36 大野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	37 緑が丘	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	38 相模原	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	39 北相模	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	40 清新	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	41 田名	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	42 根小屋	154	6.6以下	1	19	19	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川154kV24)による制約
神奈川県	43 浮島	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(変神奈川66kV2)による制約
神奈川県	44 東扇島	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	上位系(送129)による制約
神奈川県	45 塩浜	66	6.6以下	2	33	34	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	-	上位系(変神奈川66kV2)による制約
神奈川県	46 大師	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52, 送125, 送126, 送127, 送129	上位系(送129)による制約
神奈川県	47 桜橋	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	上位系(変神奈川66kV2)による制約
神奈川県	48 中島	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	49 稲荷	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	-	上位系(変神奈川66kV2)による制約
神奈川県	50 宮本	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約

神奈川県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	51 渡田	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	52 日進町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	53 川崎	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	54 末広町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92, 送93	上位系(送93)による制約
神奈川県	55 栄町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	56 鶴見	66	6.6以下	2	33	34	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	57 末吉	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	58 北寺尾	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	59 菊名	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県	60 新羽	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
神奈川県	61 岸根	154	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV11)による制約
神奈川県	62 鳥山	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV11)による制約
神奈川県	63 東方	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	64 平台	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	65 佐江戸	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
神奈川県	66 中山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	67 西横浜	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	68 瀬谷	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV32)による制約
神奈川県	69 林間	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV32)による制約
神奈川県	70 相模大野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	71 座間	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	72 相模台	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	73 中津	66	6.6以下	3	76	79	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	74 愛川	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	75 大黒埠頭	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92, 送93	上位系(送93)による制約

神奈川県		配電用変電所エリア運用容量一覧表													
変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	76 恵比須町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92, 送93	上位系(送93)による制約
神奈川県	77 生麦	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	78 神奈川	22	6.6以下	2	19	19	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	79 子安	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	80 東神奈川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	81 青木町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92, 送93	上位系(送93)による制約
神奈川県	82 みなと未来	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	83 桜木町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	84 北幸	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	85 横浜	66	6.6以下	4	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県	86 星川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	87 三ツ沢	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	88 白根	154	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	89 市沢	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	90 川井	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	91 鶴ヶ峰	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	92 さちが丘	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	93 二ッ橋	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	94 深見	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	95 大和	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	96 西鶴間	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV32)による制約
神奈川県	97 ひばりヶ丘	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	98 大塚	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	99 大谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	100 海老名	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	

神奈川県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県 101	三田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県 102	飯山	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川166kV122)による制約
神奈川県 103	仲通	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県 104	住吉町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県 105	山下町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 106	本牧	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県 107	小港	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県 108	南本牧1号	22	6.6以下	1	9	9	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
神奈川県 109	保土ヶ谷	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 110	伊勢佐木町	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV10)による制約
神奈川県 111	長者町	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 112	山手	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 113	南吉田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県 114	磯子	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 115	境木	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送神奈川154kV16)による制約
神奈川県 116	井土ヶ谷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 117	弘明寺	66	6.6以下	3	33	34	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県 118	上大岡	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県 119	品濃	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県 120	上永谷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県 121	東戸塚	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県 122	矢部	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県 123	中和田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県 124	上和田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県 125	長後	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約

神奈川県		配電用変電所エリア運用容量一覧表													
変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	126 綾瀬台	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	127 比留川	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	128 高座	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	15	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	129 中町	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	130 岡田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	131 厚木	66	6.6以下	1	28	28	熱容量	28	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川66kV122)による制約
神奈川県	132 長谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	133 下沖	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	134 伊勢原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	135 比々多	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	136 秦野	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	137 堀西	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	18	18	不可	-	-	-	-	
神奈川県	138 丹沢湖	66	6.6以下	1	5	5	熱容量	5	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	139 杉田	66	6.6以下	2	33	34	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV26)による制約
神奈川県	140 笹下	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	141 富岡	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV32)による制約
神奈川県	142 幸浦	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV29)による制約
神奈川県	143 能見台	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	144 港南台	154	6.6以下	3	76	79	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV27)による制約
神奈川県	145 中野町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	146 舞岡	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV28)による制約
神奈川県	147 笠間町	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	148 戸塚	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	149 六会	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	150 亀井野	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	

神奈川県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	151 石川	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	152 大庭	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	153 御所見	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送100)による制約
神奈川県	154 田村	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	155 湘南	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	156 宮地	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	157 堀川	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	158 峰	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送神奈川66kV157)による制約
神奈川県	159 福浦	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV29)による制約
神奈川県	160 金沢	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	161 貝山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送神奈川66kV54)による制約
神奈川県	162 六浦	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	163 大船	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変18, 送100	上位系(送神奈川154kV30)による制約
神奈川県	164 若宮	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	165 鎌倉	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	166 鵜沼	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	167 片瀬	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	168 城藤沢	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	169 引地川	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	170 辻堂	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	171 茅ヶ崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	172 梅田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	173 寒川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	18	不可	-	-	-	-	
神奈川県	174 馬入	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	175 白鷺	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	

神奈川県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	176 宝町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	177 平塚	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	178 根坂間	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	179 大磯	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	180 中井	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	18	不可	-	-	-	-	
神奈川県	181 金子	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
神奈川県	182 竹松	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	183 内山	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	184 桜山	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	185 横須賀	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	186 若松町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	187 平成町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	188 馬堀	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	189 久里浜	66	6.6以下	3	28	29	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	190 衣笠	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	191 岩戸	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	192 神明	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	193 木古庭	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	194 武山	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	195 三浦	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	196 三崎	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送103)による制約
神奈川県	197 国府津	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	198 中堀	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	199 塚原	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
神奈川県	200 足柄	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	

神奈川県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
神奈川県	201 多古	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	202 新玉	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	203 早川	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
神奈川県	204 三枚橋	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	8	8	不可	-	-	-	-	
神奈川県	205 仙石	66	6.6以下	3	34	35	熱容量	5	5	不可	-	-	-	-	
神奈川県	206 強羅	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
神奈川県	207 箱根	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
神奈川県	208 湯河原	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	